

1. 講演会

不登校・ひきこもりの 理解と対応

兵庫県立大学看護学部 准教授

船越 明子 (ふなこしあきこ)先生

2. 相談会【申込み方法は裏面】

- ・専門家の方々が当日、相談を承ります。
どうぞ、お気軽にお申込みください。
(当事者はもちろんのこと、支援者の方の相談も受け付けます。)

参加費
相談料
無料



洲本市会場

2018年8月28日(火) 10:00～講演会 11:00～12:00 相談会

洲本市健康福祉館 3F (洲本市港2-26 TEL:0799-22-3332)



淡路市会場

2018年8月28日(火) 14:00～講演会 15:00～16:00 相談会

淡路市しづのおだまき館 (淡路市志筑3117-1 TEL:0799-62-0157)

個別
相談

当日、参加できない方の「不登校・ひきこもり」に関する個別相談も受け付けています。相談料は無料です。お気軽にお申込みください。(相談日時は、後日調整いたします。)

対象：淡路島内在住



主催：NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路（兵庫ひきこもり相談支援センター淡路ランチ）
共催：兵庫県
後援：洲本市 淡路市 南あわじ市 淡路教育事務所 洲本市教育委員会 淡路市教育委員会 南あわじ市教育委員会

平成30年度淡路地域「不登校・ひきこもり」相談会

兵庫県内のひきこもり者、約2.4万人（H28 内閣府調査 全国推計 54.1万人）に対し、公的機関やNPO等の支援を受けているのは約1,400人。当事者の9割以上の方が支援を受けていません。その上ひきこもりの長期化、高齢化、また家族の高齢化も進んでいます。そこで兵庫県は、こうした課題解決に向けて全年齢を対象とした相談支援窓口として「兵庫ひきこもり相談支援センター」を平成26年度に開設。また県内5地域に「地域ランチ」を設置し、より地域に密着した支援をめざしています。この地域相談会を通して、当事者や支援者はもちろんのこと、地域住民のみならずの理解と支援の輪を広げたいと企画しました。是非、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路



講師紹介：船越 明子（ふなこし あきこ）

兵庫県立大学看護学部 准教授、専門は精神看護学。2010年 東京大学大学院医学系研究科博士後期課程修了 博士（保健学）
児童・思春期を対象とした精神科病棟および精神障害者を対象とした訪問看護の臨床経験から、精神的な困難を抱える若者とその家族への支援をテーマに研究活動を行っている。特に、ひきこもり青年をもつ親の支援については、ライフワークとして取り組んでおり、家族会、ひきこもり地域支援センター、保健センター等で講演や助言活動を行っている。著書に「ひきこもり親の歩みと子どもの変化」（新曜社）、地域における引きこもり支援ガイドブック（金剛出版）。

問合せ先：NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路（兵庫ひきこもり相談支援センター淡路ランチ）

南あわじ市神代地頭方 1538-1 TEL:0799-42-0399 FAX:0799-53-6278



申込み方法：下記の申込用紙にご記入の上、メール【hello@awajisoda.jp】 FAX【0799(53)6278】でお申込みください。

平成30年度淡路地域「不登校・ひきこもり」相談会参加申込み

名前

住所

電話番号

参加会場 洲本市・淡路市（参加会場に○をお願いします。）

*参加される会を○で囲んでください。

■講演会

■相談会

■両方参加でも、片方だけ参加でもOKです。

■相談会の参加希望の方は、内容、時間等の相談のため、こちらから一度ご連絡をいたしますので連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。